

<p>教育目標 豊かな人間性を持ち、たくましく生きる大瀬っ子を育てる</p> <p>経営の重点 明るく元気なあいさつのできる児童を育成する。 自分にも人にもやさしい児童を育成する。 最後までやりぬくたくましい児童を育成する。</p>
--

評定(A・・・順調 B・・・おおむね順調 C・・・あまり順調でない D・・・順調でない)

	具体的項目	取組 自己評価 外部アンケートの結果	成果・改善	関係者評価委員の 評価・意見等	評定
1 学校教育目標	<p>○学校は、「児童が楽しく通える学校づくり」に努めている。</p> <p>○学校は、「明るく元気なあいさつのできる児童」の育成に努めている。</p> <p>○学校は、「自分にも人にもやさしい児童」の育成に努めている。</p> <p>○学校は、「最後までやりぬくたくましい児童」の育成に努めている。</p>	<p>○取組 ・校訓、教育目標を生かした学校づくり ・教育活動の見直し ・校長講話、学級指導の充実</p> <p>○評価結果 教職員の肯定的評価(100%) 児童の肯定的評価(95%) 保護者の肯定的評価(96%)</p>	<p>【学校教育目標】 ・教職員、保護者、児童のいずれにおいてももの肯定的な評価が高い。</p> <p>・委員会活動を中心に朝のあいさつ運動を積極的に行った結果、明るく元気なあいさつのできる児童が増えたと考えられる。あいさつ運動もマンネリ化することなく、取り組み方を工夫するなどした結果が現れている。活動がないときにも元気なあいさつを継続できるように努めていきたい。</p>	<p>○児童も町で会うとあいさつができています。</p> <p>○教職員がそろっていて、目標に向かって進んでおられる姿勢を感じます。先生方の雰囲気もよく、子どもたちにも波及しています。</p> <p>●教職員、児童においてウーイ、イーアと評価が上がっており、改善が図られている。しかし、保護者においてアーイが多くなっており、伝える努力が必要に思われる。</p>	B
2 基本的生徒指導 生活習慣	<p>○学校は、いじめ・不登校のない温もりのある学校づくりに努めている。</p> <p>○学校は、児童のことをよく理解し、相談事や悩み事などに適切に対応している。</p> <p>○学校は、きまりや社会のルールを守ることなど、規範意識を育てる教育に努めている。</p>	<p>○取組 ・心のアンケートの実施・教育相談 ・毎月の生活習慣調査 ・あいさつ運動の実施</p> <p>○評価結果 教職員の肯定的評価(96%) 児童の肯定的評価(94%) 保護者の肯定的評価(94%)</p>	<p>【生徒指導・基本的な生活習慣】 ・日頃から児童の観察や児童理解に努めるとともに、生活リズムチェックカードや心のアンケートを活用し、規則正しい生活の定着といじめのない学校を目指してきた。今年度、今のところいじめの事例はない。</p> <p>・昨年度と比較して、悩みや困ったことを先生に相談しているが向上している(61%→85%)。普段から児童との良好な人間関係を築くことができていると考える。今後も継続していきたい。</p>	<p>○引き続きよろしく願います。</p> <p>○学校(特に学担)と保護者との関係が良好であり、トラブルが発生しにくい環境ができています。ただ家庭的に不安定な子には全職員で関わってもらいたいと思います。(できていることですが)</p> <p>○ゲームをしない。早寝早起きができている。</p> <p>●いじめ相談において、7月に比べて12月は「よくあてはまる」がどのカテゴリーにおいても減っており、何か問題が顕在しているのではないかと考える。</p>	B
3 学習指導課程	<p>○学校は、児童に分かりやすい、丁寧な授業に取り組んでいる。</p> <p>○学校は、地域の特色を生かした、問題解決的な学習や体験的な学習に取り組んでいる。</p>	<p>○取組 ・一人一人に対応した授業改善 ・補充学習や個別指導による基礎学力の向上 ・家庭学習時間調査の実施</p> <p>○評価結果 教職員の肯定的評価(100%) 児童の肯定的評価(95%) 保護者の肯定的評価(100%)</p>	<p>【教育課程・学習指導】 ・主体的・対話的で、深い学びの授業改善に努め、昨年度に引き続き、特に表現力の育成に努めた。ICTを活用したり、意見交換の場を設定したりして工夫したが、表現力の育成については職員も不十分であると考えており、今後と課題となっている。</p> <p>・総合的な学習の時間や社会科の時間を中心に、ふるさと大瀬を知り、ふるさとを誇りに思う児童の育成に努めた。学習発表会では、児童が学んだことを保護者や地域に発信した。こうした活動に継続して取り組んできたことで児童の意識も高まっている。</p>	<p>○表現力の育成は永遠の課題。基礎学力を付け、経験を積みめば必ずと身につくのでは。</p> <p>○ICTの活用に積極的に取り組まれている先生に敬意を表します。</p> <p>●特別支援学級の先生がかわりすぎ</p> <p>●コミスクと連携し、地域全体で育むことができている。ただ、先生の指導について保護者のアが大きく減少しているのが気になる。</p> <p>・年間を通して柿の生育に関わったり、中学校と連携し系統性を持たせたふるさと学習を行うのもよいのではないかと</p>	B

	具体的項目	取組 自己評価 外部アンケートの結果	成果・改善	関係者評価委員の 評価・意見等	評定	
4	健康・安全管理	<p>○学校は、児童の保健指導や給食指導など、児童の健康・安全教育に適切に取り組んでいる。</p> <p>○学校は、施設や教育環境を児童の安全・安心な学校生活のために適切に管理している。</p>	<p>○取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の保健指導、給食指導の実施 ・避難訓練の計画的な実施 ・施設や学校環境の安全点検 <p>○評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員の肯定的評価(100%) 児童の肯定的評価(91%) 保護者の肯定的評価(100%) 	<p>【健康・安全管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムチェックカードで早寝早起き朝ごはんの習慣化を図ったことが、普段の生活にもよい影響を与えている。 ・ユーチューブ、ゲーム等メディアとの関わり方も節度を守って利用することができるようになってきている。 ・定期的な安全点検や日々の保健指導の徹底に努めることで、児童は大きなけがをすることもなく元気に活動することができた。 ・避難訓練の回数を増やし、様々な状況に応じた対応ができるようになる必要がある。 	<p>○学校が何もかもできる訳ではないので、参観日等に保護者への啓発活動を地道に行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校が安定している時こそ、危機意識を忘れないようにしてください。 ●子どもに早寝早起き朝ごはんの習慣が付いていることは重要 ●「予告なし」などの訓練はされているのでしょうか。→今年度1月実施 ・放送機器が使えないなど、様々なケースを想定して避難訓練を行われてはどうか。 	A
5	地域との連携	<p>○学校は、教育方針や学校での子どもたちの様子を保護者や地域に分かりやすく伝えている。</p> <p>○学校は、望ましい家庭学習や読書活動、生活習慣の育成を図るために、保護者や地域と連携・協力した教育に取り組んでいる。</p>	<p>○取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校だより、学年だより、ホームページ等での情報発信 ・年間を通した地域の方や老人会との連携 <p>○評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 教職員の肯定的評価(100%) 児童の肯定的評価(97%) 保護者の肯定的評価(98%) 	<p>【保護者・地域との連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、マチコミメール、学校便り、学級通信等で情報を発信した。コミスクの活動は、自治センター報に加えHPを立ち上げた。 ・週末には、数冊の本を持ち帰ることを習慣化し、読書ができてると答えた児童が97%になった。読書をする習慣がついてきている。 ・コミュニティスクールになり、総合的な学習の時間のゲストティーチャーや果樹農家との交流が円滑に行われている。継続してきた老人会とのしめ縄飾りづくりなども行うことができた。 	<p>○コミスクとの連携により地域学習も十分できていると思う。</p> <p>○地域の人材等を活用して教育活動がより充実することは、地域住民として嬉しく思います。</p> <p>○子どもの、読書の習慣をつけることはよかった。保護者の否定的な回答が減ってきているのはよい。</p>	A
6	その他	<p>○保護者として、学校からのたより(学校だより・学級だより・保健だより等)や配布物などをきちんと読んでいます。</p> <p>○保護者として、学校行事やPTA行事に積極的に参加している。</p> <p>○保護者として、児童から学校の様子を聞いたり、悩みの相談にのったりしている。</p>	<p>○取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参観日、個人懇談等での家庭との連携 ・運動会、学習発表会等の学校行事への協力依頼 <p>○評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童の肯定的評価(96%) 保護者の肯定的評価(100%) 	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域の方々が協力的で、参観日の出席率も高く、運動会や学習発表会等も多くの方々に観覧していただいた。 ・保護者アンケート結果や記述内容からも学校の取組に対して好意的に受け取られていることが分かる。しかし、否定的な回答や「わからない」という回答もある。アンケートだけでは見えてこないこともあると思われるので、今後も児童・保護者に対して丁寧に対応する必要がある。 	<p>・人間関係が希薄になっていると言われる昨今ですが、生の付き合いを大切に、より関係性を高めていってほしいと願っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保護者に否定的な評価はないものの、強い肯定でないのが気になる。子については親子のコミュニケーションが二分化してる。親の努力が足りてないのかもしれない。 	B

評定 A 4点 B 3点 C 2点 D 1点で計算
A 90%以上 B 70~89% C 50~69% D ~49% (得点率)

評定 A B C D T